

第11回 退院支援・医療介護連携部会報告書

日時	平成30年2月15日(木) 19:00~20:00	
場所	高松市医師会館 2階大会議室	
出席者	■ 吉澤委員長 ■ 松本部長 ■ 青木委員 ■ 片山委員 ■ 木村委員 ■ 多田委員 ■ 田中委員 ■ 辻委員 ■ 永岡委員 ■ 坂東委員 □ 古川委員 ■ 三宅委員 □ 和田委員 ■ 濱崎課長(高松市消防局)	12名
事務局	高松市医師会事務局 山地係長、真鍋氏 地域包括支援センター 蓮井副センター長 長寿福祉課 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐	5名
議題	1 第4回退院調整・地域連携打ち合わせ会 2 「高松市入退院支援ルール(仮称)」の作成について 3 「多職種連携のためのSNSサービスの導入)」について	
結果	<p>1 第4回退院調整・地域連携打ち合わせ会</p> <p>◆開催日時:平成30年3月11日(日)9時30分~12時30分</p> <p>◆会場:高松市医師会館 5階ホール</p> <p>◆対象者:医師・歯科医師、地域連携担当者、在宅医療コーディネーター(1、2、3期生)、薬剤師、訪問看護師、PT・OT・ST、MSW、ケアマネジャー、救急隊員等</p> <p>◆参加人数:約100人 ◆参加案内期間:2月9日(木)~3月2日(金)</p> <p>◆プログラム1:【パネルディスカッション】</p> <p>テーマ:在宅医療と救急医療</p> <p>コーディネーター:在宅医 三宅敬二郎</p> <p>パネリスト:救急隊員 高松市消防局 消防防災課 消防司令長 濱崎典彦 病院・有床診療所 医師 吉澤潔 地域連携室(日赤) 訪問看護師(人選…田中委員) ケアマネジャー(人選…辻委員) 施設(看護師 野村さん) 敬称略</p> <p>・打ち合わせ8時30分~</p> <p>・進行時間9時40分~11時10分(約1時間30分)</p> <p>・パネリストのメンバーは24日くらいまでに決めておく</p> <p>◆進行(案)</p> <p>救急隊員からみた高松市における救急搬送の実情と課題 がんや慢性疾患の終末期にある在宅療養者と救急搬送 在宅療養者の救急搬送と受け入れ側医療機関の連携</p> <p>○ご意見</p> <p>・救急件数は増えてきているのだが、H28、29年では横ばいになっている</p> <p>・救急車の適正利用ができるようになってきた</p> <p>・救急件数は増えていないのに、平均収容時間(現場滞在時間)が増えている</p> <p>・救急隊員は受け入れ先が決まらないのが一番困る</p> <p>・老人施設などでは、情報提供シートで事前に搬送先を決めているので、それを勧めてい</p>	

きたい

- ・延命拒否するのかどうか、事前に決めておいてほしい
- ・ACPが徹底できないという問題
- ・救急隊を在宅医療や地域包括ケアの一つとして組み込んで使った方がいいのではないか

◆プログラム2:【診療報酬・介護報酬同時改訂の概要

～医療介護連携の更なる推進を目指して～】

時間:11時20分～12時20分(診療報酬30分、介護報酬30分)

プレゼンター:松本委員

2 「高松市入退院支援ルール(仮称)」の作成について

◆入退院支援ルール(素案)

◆連携・対応窓口に関する情報収集

①病院・有床診療所の連携窓口:医療機関名、住所、ケアマネジャー等との連携窓口、要
適正利用を考えているのか、介護認定申請等を支援する窓口、他

②在宅ケア便利帳の活用:居宅介護支援事業所、訪問看護ST、保健薬局、訪問リハビリ

◆参考様式の作成

3月の訪問報酬・介護報酬の改定で提示される様式も考慮する

○ご意見

- ・ベースを作って連絡先に応じて考えていく
- ・多職種で使うルールにしていく
- ・在宅ケア便利帳Web版に書式を掲載することも検討していく
- ・入退院支援に関わる書式等も作成していく

3 「多職種連携のためのSNSサービスの導入)」について

◆メディカルケアステーション(無料)の試行状況:敬二郎クリニック

◆第12回退院支援・医療介護連携部会3/15(木)開催